

PCで作業中にスマホの画面を確認する

2024/8/5

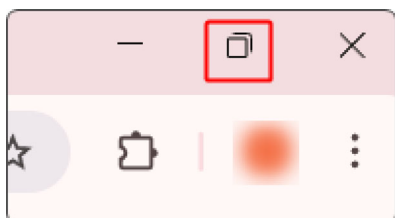
2025/09/22 改

PCで作業しながら、その画面をスマホで見た時にどのように見えるか確認することは、サイトを編集する上でとても大切なことです。



※現在、8割以上の人はサイトをスマホで閲覧しています。スマホで見た時に見やすいサイトにすることは、閲覧者の離脱を防ぐことができます。


確認方法はいくつかありますが、ブラウザ自体の大きさを変える方法と、検証画面から確認する方法の両方を説明します。

1. ブラウザ自体の大きさを変えてみる



通常、ブラウザ（Google Chrome でも Windows Edge でも）を起動すると、PCでは最大化表示になっています。


画面右上の「×」の隣にある  を押下すると、最大化表示が解除され、アイコンも  に変わります。

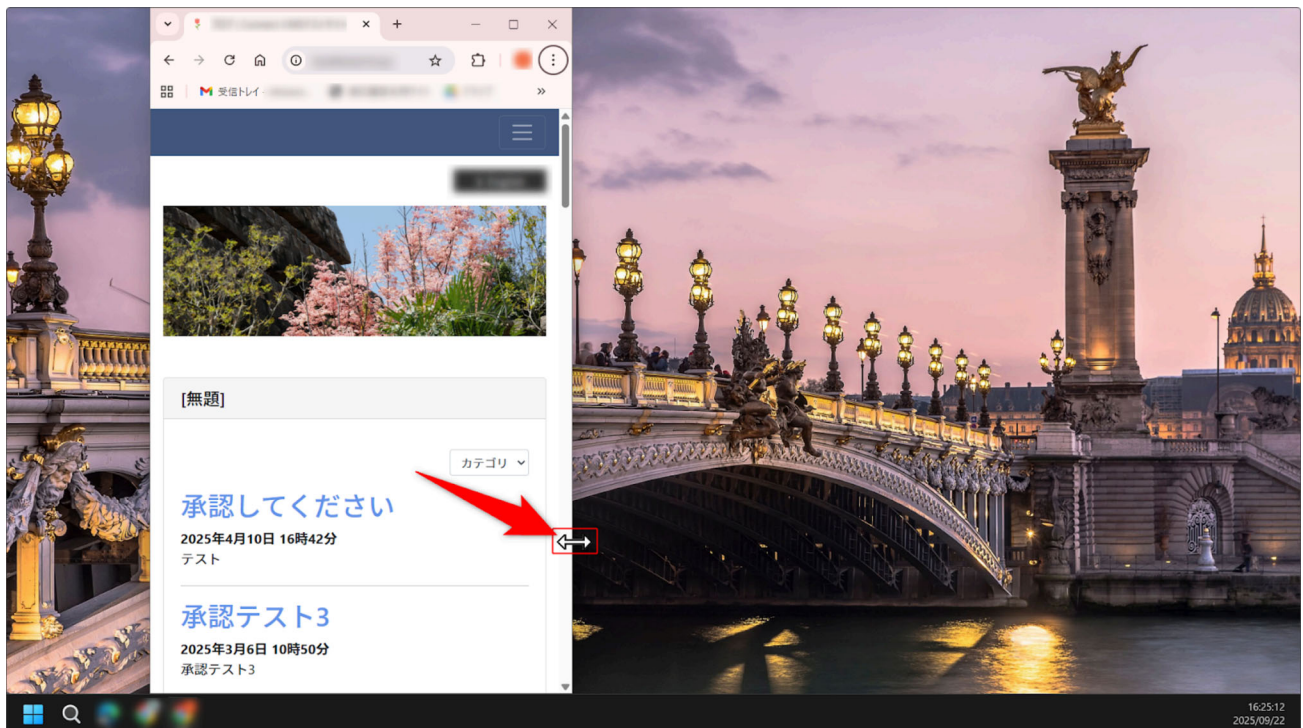
ブラウザが最大化から解除されたら、ブラウザの左右のどちらかの縁にマウスを持っていくと、カーソルが  に変わります。

カーソルをドラッグしたまま左右に移動させます。

すると、ブラウザの幅が変わります。一番細くなった状態がスマホと同じような表示状態になります。

この画面でスマホの見方を確認することができます。

元の画面にもどる場合は、再度  を押下します。



作業しているブラウザとは別のブラウザで確認すればログアウトした状態を確認できますが、作業しているブラウザと同じブラウザで確認したい場合は、「管理機能」⇒「プレビューモード」にすると、ログインしたままでログアウトしている状態の見え方を確認することができます。



プレビューを終了する場合は、「管理機能」⇒「プレビュー終了」を押下します。

※この機能は、ページごとに行う必要があります。

2. 検証画面から確認する

「検証画面」とは、WEBブラウザに搭載されている「デベロッパーツール」（「要素の検証」）と呼ばれる機能で、サイトの構造を確認することができる機能です。

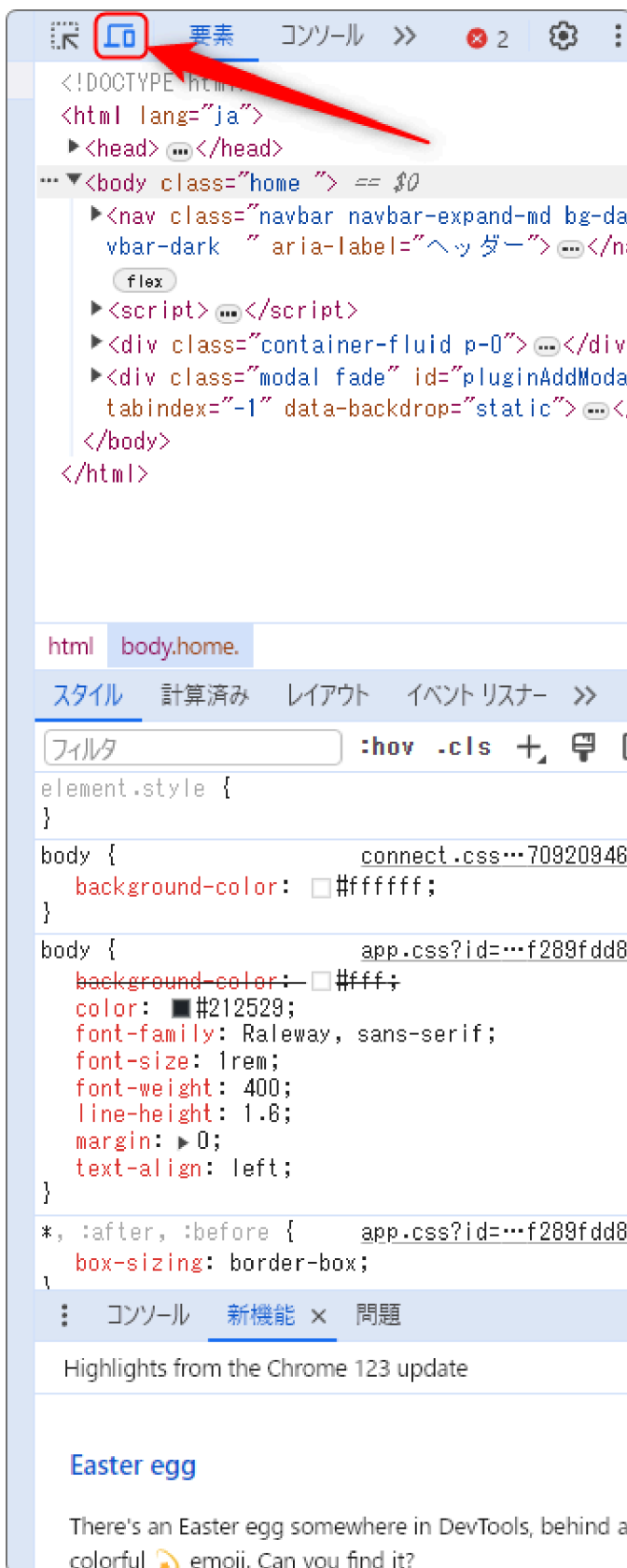
ブラウザごとに多少の表示は違いますが、基本的な使い方は同じです。


2-1. Windowsで Google Chrome の場合

編集集中に画面のどこかで右クリック➡一番下の「検証」を押下します。



画面の右側に下図のプログラミングのようなものが表示されます。
※設定によっては表示される場所がブラウザの下などに変わる場合もあります。



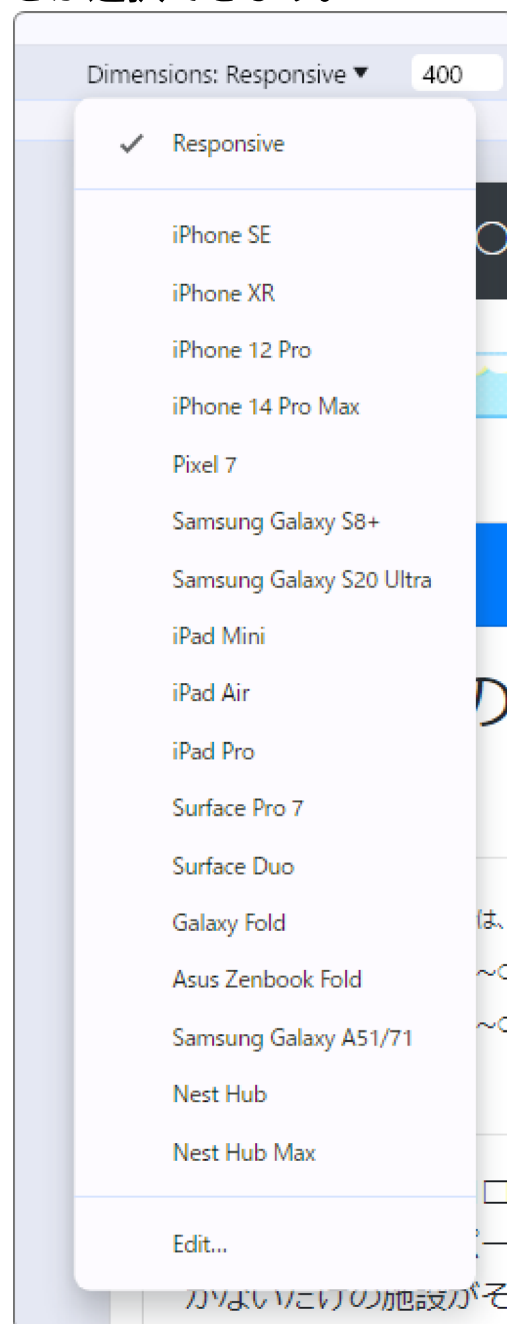
この左上にある  を押下します。

ブラウザの表示画面が変わります。




この画面でスクロールしながらスマホでの見え方を確認することができます。

①の「レスポンス ▾」の ▾ を押下するといろいろなサイズのスマホ画面の大きさが選択できます。



ここが「レスポンス ▾」のままだと、③の ≡ の部分を掴んで左右に動かすと左の画面の幅が変わります。

PC→タブレット→スマホとどのように画面が変わるかを確認することができます。

もしここで①が表示されない場合は、再度右側の画面のを押下してみてください。

②で画面を横表示にすることができます。

※②がない場合もあります。


この状態でメニューやリンクなど押下することも可能です。画面に少しぼやけた感じの●が表示されており、これがカーソルになります。

元の画面に戻るには、「**Ctrl**」と「**Shift**」と「**i (アイ)**」を同時に押下するか、要素の画面右上のを押下します。

以上で、PCでの編集作業をしながらスマホの画面を確認することができます。

この場合もプレビューモードにしてから表示を変更すると、ログアウトした状態の画面を確認することができます。

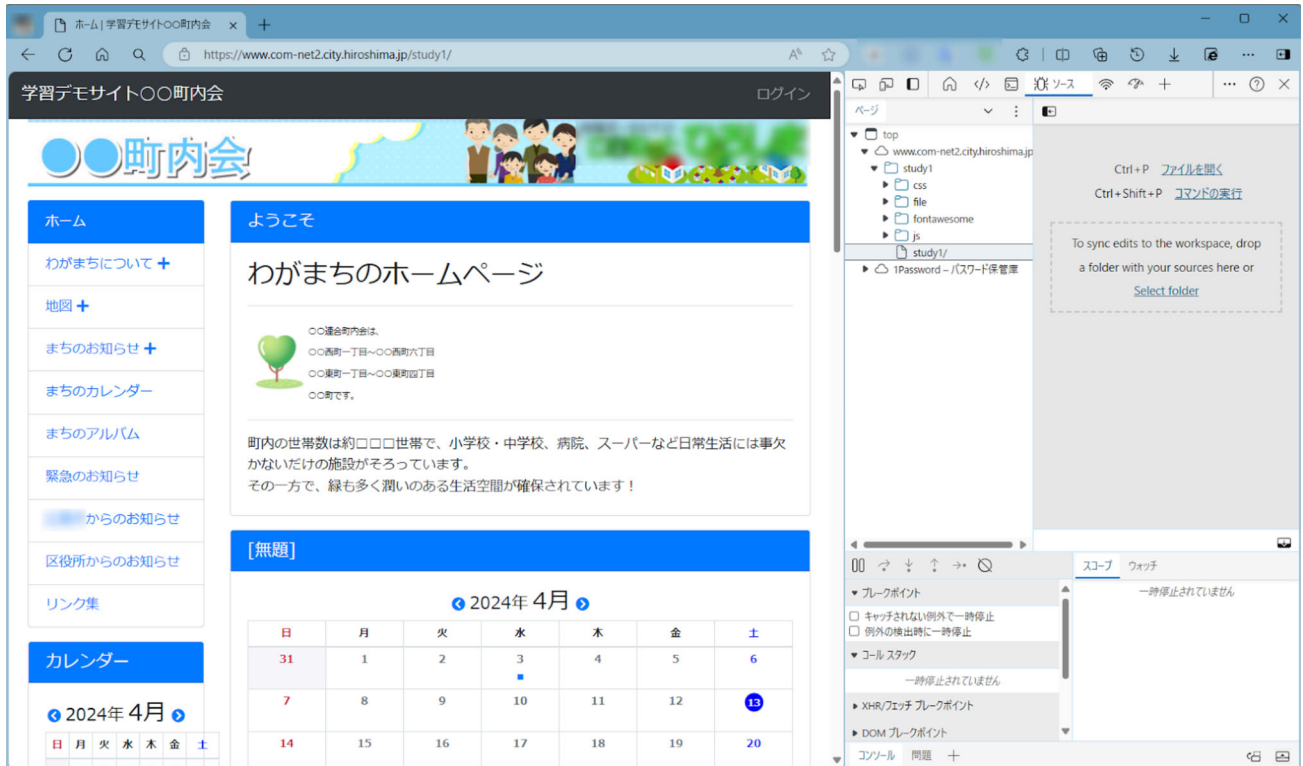
注意

要素の部分は、以外触らないようにしてください。

2-2. Windows で Windows Edge の場合

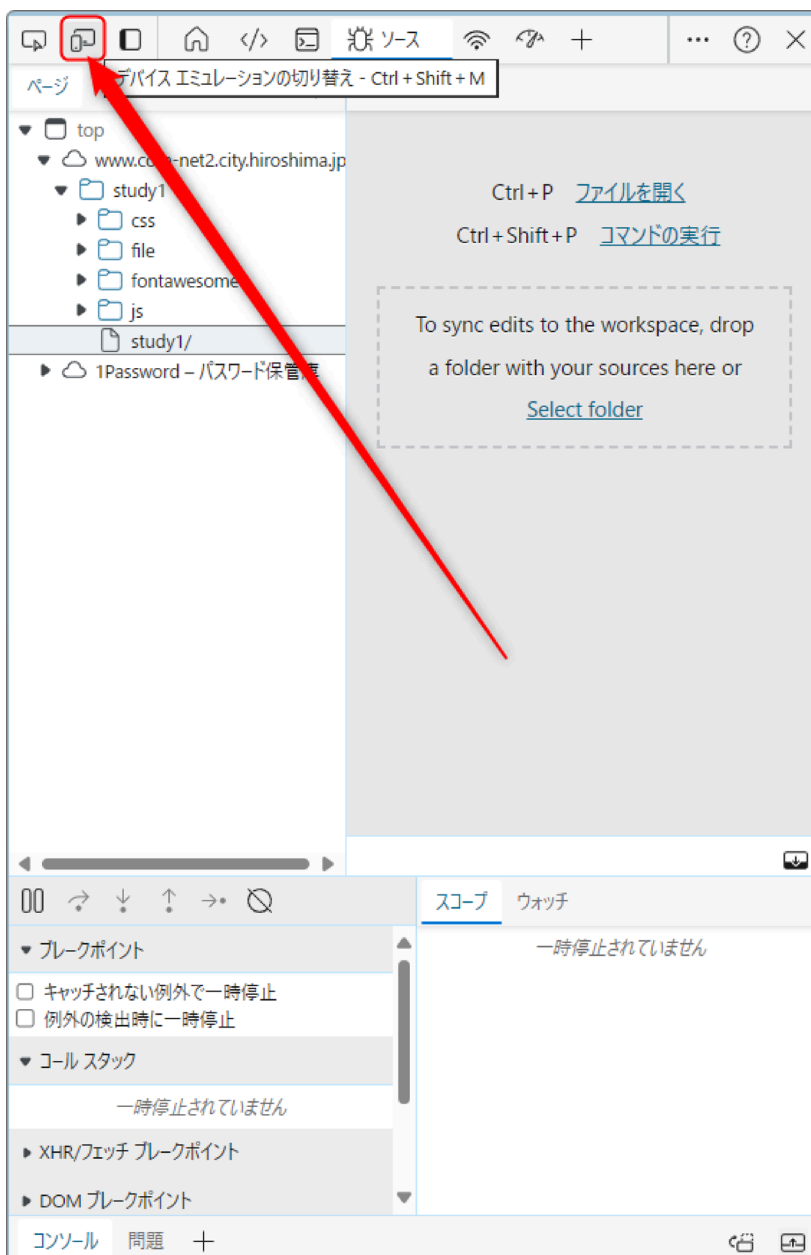
編集集中に右クリック➡一番下の「開発者ツールで調査する」を押下します。


もしくは、「**Ctrl**」と「**Shift**」と「**i (アイ)**」を同時に押下します。



画面の右側に下図のプラグミングのようなものが表示されます。

※設定によっては表示される場所が画面下などに変わる場合もあります。



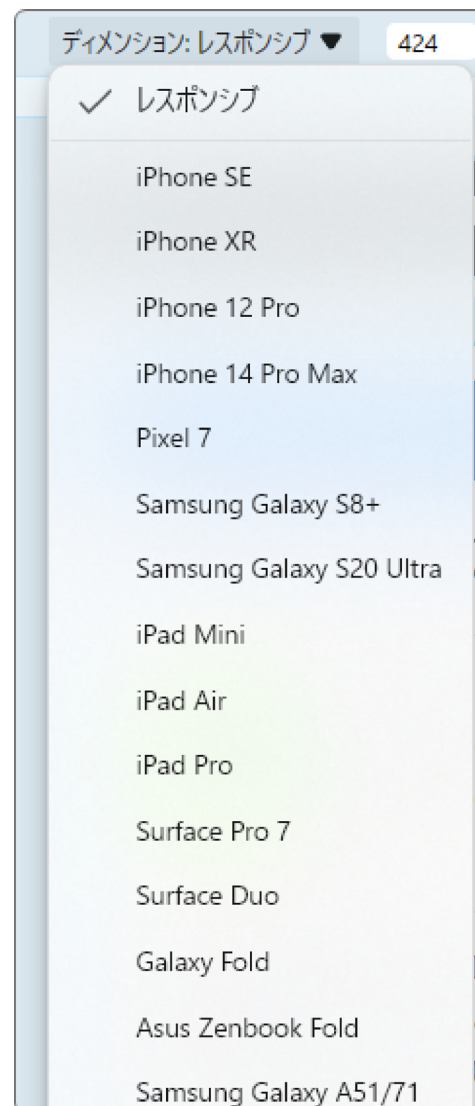
この左上にある  を押下します。
「デバイスエミュレーションの切替」と表示されています。

ブラウザの画面が変わります。




この画面でスクロールしながらスマホでの見え方を確認することができます。

また、①の「レスポンシブ」の▼を押下するといろいろなサイズのスマホ画面の大きさが選択できます。




②の 〓 の部分を掴んで動かすと画面の大きさを変えることができます。

ここから、PC→タブレット→スマホとどのように画面が変わるかを確認することができます。

もしここで①が表示されない場合は、再度右側の画面のを押下してみてください。

③で画面を横表示にすることができます。


この状態でメニューやリンクなど押下することも可能です。画面に少しぼやけた感じの●が表示されており、これがカーソルになります。

元の画面に戻るには、「**Ctrl**」と「**Shift**」と「**i (アイ)**」を同時に押下か、要素の画面右上のを押下します。

以上で、PCでの編集作業をしながらスマホの画面を確認することができます。

この場合もプレビューモードにしてから表示を変更すると、ログアウトした状態の画面を確認することができます。

💡注意

要素の部分は、以外触らないようにしてください。